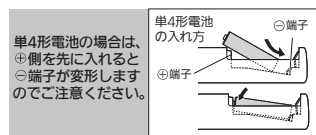


各部のなまえと充電のしかた

1. 電池を入れる

- 下図のように⊖側から先に入れ、⊕側を後から入れる



単4形電池の場合は、⊕側を先に入れますと⊖端子が変形しますのでご注意ください。

2. 電源プラグを手前に倒して出す

3. 電源プラグを家庭用コンセントに根元まで確実に差し込む

- ※充電開始する前に約3秒間、緑色LEDの点灯が左右に流れ、その間に電池の状態を診断します。

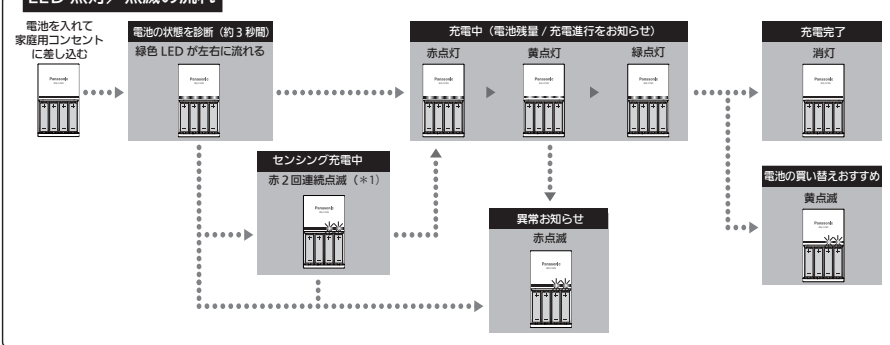
4. 充電が始まる

- ①電池の状態に合わせて、LEDが点灯/点滅します。(LED表示区分参照)
- ②充電の進行に合わせて、LEDの点灯状態及び色が表のように変わります。

※電池残量はあくまで目安です。電池の状態・充電環境によって、LED表示色の切り替わりタイミングが前後することがありますので、LEDが点灯するまで充電してください。

- ※LEDが点灯しない、あるいは点滅が続く場合は、「故障かな!？」をお読みください。

LED点灯/点滅の流れ



- *1 センシング充電とは、電池の状態を診断後、電池の電圧が過度に低くなっていることをLED点滅でお知らせして1本ごとに最適な充電を開始する機能です。LEDでお知らせした電池は、過放電状態になっていたことを示します。LEDでお知らせした電池は、過放電状態になっていたことを示します。電池を長持ちさせるためには、電池を使い切る前にこまめに充電することをおすすめします。

5. LEDの消灯(充電の完了)を確認し、電源プラグをコンセントから抜いて、電池を取り出す

- ※LEDが目安時間を大幅に過ぎてても消灯しない、あるいは点滅が続く場合は、「故障かな!？」をお読みください。
- ※コンセントから抜いた時にLEDが一瞬点灯することがありますが異常ではありません。

<電池の取り出し方例>

- (1) 電池の⊖側から取り出す



- (2) 電池の側方に指をかけて電池の⊖側を浮かせて取り出す

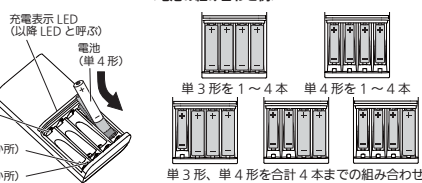


6. 電源プラグをもとの位置にもどす

お手入れのしかた

- 定期的な充電式電池と充電器の⊕、⊖端子をティッシュペーパーまたは乾いた布でふいてください。
- ※接触不良などのトラブルを防止するため、こまめにお手入れされることをおすすめします。

<電池の組み合わせ例>



センシング充電中(※1)	LED表示	点灯/点滅のしかた(イメージ)	目安電池残量・状態
赤点滅	●	●	過放電電池
赤点灯	●	●	約20%以下
黄点灯	●	●	約20%～80%
緑点灯	●	●	約80%以上
消灯	—	—	100%
充電完了	黄点滅	●	買い替えおすすめ電池
異常終了	赤点滅	●	乾電池・異常電池

適合電池と充電時間(目安時間) ※使いきった電池を充電する場合

パナソニックおよび三洋電機の単3形、単4形ニッケル水素電池(充電式エボルタシリーズ、エネループシリーズなど)が充電できます。当社のニッケル水素電池以外は充電しないでください。電池1～2本だけで充電する場合、3～4本の同時充電に比べて約半分の時間で充電できます。

ニッケル水素電池タイプ	電池容量	充電時間		電池品番(代表例)
		1～2本充電時	3～4本充電時	
単3形	min. 2400～2550 mAh	約2時間	約3時間	BK-3HLD, BK-3HCD
	min. 1900～2000 mAh	約1時間30分	約3時間	BK-3MLE, BK-3MCC
	min. 950～1000 mAh	約45分	約1時間30分	BK-3LLB, BK-3LCC
単4形	min. 900～950 mAh	約2時間	約3時間	BK-4HLD, BK-4HCD
	min. 750～800 mAh	約1時間30分	約3時間	BK-4MLE, BK-4MCC
	min. 550～650 mAh	約1時間15分	約2時間30分	BK-4LLB, BK-4LCC

- 左記の代表例以外の電池については電池容量から充電時間(目安)をご確認ください。

<電池容量確認のしかた>

- パナソニックグループ(パナソニック、三洋電機)の単3形、単4形ニッケル水素電池(充電式エボルタ、エネループシリーズなど)であれば異なる品番であっても同時に充電できます。
- 単3形と単4形の組み合わせで3～4本充電される場合は、3～4本充電時の充電時間を目安とします。
- ご購入後、使用されていない電池を初めて充電された場合、電池の残容量により左記充電時間よりも早く充電が完了する場合がありますが異常ではありません。また、電池のご使用状況により充電時間は左記目安より短くなり、長くなりする場合があります。
- 充電器の使用温度範囲内でも過熱温度によって充電時間が多少長くなる場合がありますが、異常ではありません。約5℃～30℃の周囲温度で充電されることをおすすめします。

故障かな!?

次の表に従って調べていただき、直らないときにはお買い上げの販売店にご相談ください。

症状	原因	対処の方法
① ニッケル水素電池の使用時間が短くなった	端子が目に見えないくらい汚いなどで接触不良となっている ニッケル水素電池が劣化している ニッケル水素電池の入れかたを間違えている	ニッケル水素電池と充電器や機器の⊕、⊖端子をティッシュペーパーなどでふく 新しいニッケル水素電池に交換する ニッケル水素電池を正しく入れる
② LEDが点灯しない	ニッケル水素電池の接続がわるい 電源プラグの接続がわるい	ニッケル水素電池と充電器の⊕、⊖端子をティッシュペーパーなどでふく 電源プラグの汚れを取り除く コンセントを変えてみる(コンセントがゆるい場合)
③ LEDが赤色の2回連続点滅をする	ニッケル水素電池の電圧が過度に低くなっていること(過放電状態となっている)をお知らせしている ニッケル水素電池の接続がわるい	ニッケル水素電池の中ですのそのまま充電を続けてください(電池を長持ちさせるために使い切る前にこまめに充電してください) ニッケル水素電池と充電器の⊕、⊖端子をティッシュペーパーなどでふく
④ LEDが赤点滅を続ける	誤って乾電池を充電している 室温下または低温下で充電している(電池の高温状態または低温状態が続くと充電を中止する場合があります) 充電完了した電池を再充電している ニッケル水素電池が劣化している	乾電池を取り出し、ニッケル水素電池に交換する 0℃から35℃の室温で充電する 充電完了後すぐに再充電すると点滅する場合があります そのまま電池をご使用ください 新しいニッケル水素電池への交換をおすすめします
⑤ 充電完了後、LEDが黄点滅を続ける	ニッケル水素電池の接続がわるい	新しいニッケル水素電池を準備をする
⑥ 充電中に充電器や電池が熱くなる	充電時のエネルギー交換によるもの	ニッケル水素電池と充電器の⊕、⊖端子をティッシュペーパーなどでふく(再度充電してもLEDが黄点滅になる場合は、電池の寿命間近です)
⑦ 充電完了時間が目安時間より異常に長い	高温下で充電している 電池が高温になっている	55℃(冬場のホット缶コーヒー)程度であれば、異常ではありません 電池の温度が上がりがずるのを防ぐために充電を一時停止する場合があります 充電時間が長くなりませんが異常ではありません
⑧ 2本以下で充電しているのに、充電時間が目安時間より非常に長い	3本または4本で充電している途中で電池を数本取り出して2本以下に減らして、充電を続けた	途中で電池を外しても充電時間は短くなりません(最初から電池2本以内で充電を開始してください)
⑨ 充電の進行が遅い(LEDの色が切り替わりが遅い)	高温下で充電している 電池が高温になっている	電池の温度が上がりがずるのを防ぐために充電を一時停止する場合があります 充電時間が長くなりませんが異常ではありません
⑩ LEDの色が切り替わりが早く進む	電池の使用状態によって異なるもので異常ではありません	そのまま充電を続けてください
⑪ 充電の途中で電源プラグまたは電池を抜き差しすると、LEDの色が抜き差し前後で異なる	充電状態を調べているために起こる誤差であり、異常ではありません	そのまま充電を続けてください
⑫ 充電完了後に電源プラグまたは電池を抜いて再び差すと、LEDが点灯する	再度充電しているためLEDが点灯します	数十分たつと消灯します(ニッケル水素電池の劣化の原因となるため、充電完了後の再充電はしないでください)
⑬ 充電完了時間が目安時間より非常に短い	充電不要な状態のニッケル水素電池を充電した(充電完了品または購入後使用されていないニッケル水素電池を初めて充電した場合)	そのまま機器で使用した後充電してみる

ニッケル水素電池のリサイクルについてのお願い

充電式ニッケル水素電池は貴重な資源を使用しています。



Ni-MH

ご不要になったニッケル水素電池は廃棄せず端子にテープなどを貼り付け、絶縁してから充電式電池リサイクル協力店にお渡ください。

仕様

定格入力	AC100V～240V 18VA～24VA 50Hz～60Hz
定格出力	DC1.5V 750mA×4 単3形 275mA×4 単4形
電池を外したときの消費電力	約0.4W
使用温度	0℃～35℃
外形寸法	約68mm×長さ120mm×厚さ28mm
質量	約120g(電池別)
充電可能な電池の本数	単3形1～4本 または 単4形1～4本